

近畿大学地域創生農業研究所産「近大マンゴー」を使用した スイーツメニューをアドベンチャーワールドにて販売します パークでしか味わえない期間限定スイーツを楽しんで♪



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は近畿大学（大阪府東大阪市）との産学連携の一環として、近畿大学地域創生農業研究所（和歌山県有田郡湯浅町）が栽培・研究する「近大マンゴー」を使用したオリジナルメニューをパーク内レストラン3店舗にて8月8日（土）より数量限定で販売いたします。近大マンゴーは、栄養価が高く水分も多く含まれているため暑い夏にぴったり！甘くてひんやり、期間限定のスイーツをパーク内で味わってみてはいかがでしょうか。

「近大マンゴー」を使用したスイーツがパーク内レストランに登場！

近畿大学地域創生農業研究所では、1987年からマンゴーの栽培研究に取り組み、1992年から「近大マンゴー」として販売を開始しました。以来、39年の歴史を持つ信頼のブランドとして、多くの方に親しまれています。農学部の学生も栽培に携わり、マンゴーの果実が落ちないようにネットを設置するなどの管理作業のほか、収穫作業や出荷作業も行っています。「近大マンゴー」の出荷時期は、消費者に長い期間国産マンゴーを召し上がっていただけるように、国産マンゴーが市場に多く出回る時期（6～7月頃）を避け、加温する温度と時期を工夫することで8月に出荷できるようにしています。なめらかな口当たりと濃厚な甘み特徴の「近大マンゴー」を使用したオリジナルメニューを期間限定で販売いたします。アドベンチャーワールドらしい動物がモチーフの可愛く美味しいスイーツをぜひお楽しみください。

『近大マンゴーのフロマージュパフェ』

販売価格：1,800円（税込）

販売店舗：Jambo



『近大マンゴーのパフェ氷』

販売価格：1,200円（税込）

販売店舗：Smile Kitchen



『近大マンゴーサンデー』

販売価格：850円（税込）

販売店舗：パン工房



※販売店舗は状況により休店する場合がございます。
※売り切れ次第終了いたします。

■近畿大学との産学連携協定について

2017年3月、世界で初めてクロマグロの完全養殖に成功した近畿大学（大阪府東大阪市）とアドベンチャーワールドを運営する株式会社アワーズ（大阪府松原市）がタッグを組み、展示・希少動物の繁殖のための共同研究をはじめとする産学連携に関する協定を締結しました。

～これまでの近畿大学との産学連携～

- 2017年12月 [バンドウイルカとキングペンギンの人工授精へ向けた共同研究がスタート](#)
- 2019年 6月 [「野生動物の保全」を学ぶアクティブ・ラーニング講義を開講](#)
- 2020年 3月 [キングペンギンの人工授精に成功](#)
- 2022年 4月 [コラボ商品第1弾「ぱんだの手むきみかんバウム 近大みかん使用」販売開始](#)
- 2022年 5月 [近大ICTメロンの摘果を動物の食事として提供](#) ※以降毎年提供
- 2022年 8月 [コラボ商品第2弾「パンダフレンズ ぽっぷこーん 近大柑橘・ブラッドオレンジ使用」販売開始](#)
- 2023年 6月 [近大ICTメロンの摘果を動物の食事として提供](#)
- 2023年 8月 [コラボ商品第3弾近大マンゴーを使用したスイーツを販売](#) ※以降毎年販売
- 2023年12月 [コラボ商品第4弾「こんがり仕上げたパンダの米粉フィナンシェ -近畿大学附属農場で栽培したお米-」販売開始](#)
- 2026年 1月 [動物糞を堆肥化して農業分野へ有効活用 近大農学部生がその堆肥を活用して栽培したイチゴを初収穫](#)

■近畿大学地域創生農業研究所について <https://www.kindai.ac.jp/farm/>

近畿大学地域創生農業研究所は、紀伊半島西部海岸の中央部にある“有田みかん”の本場で、醤油発祥の地としても全国的に有名な和歌山県有田郡湯浅町に立地しています。マンゴーなど熱帯果樹類の栽培研究や、柑橘類の品種を系統保存するとともに機能性を見出す薬用利用の研究などに取り組んでおり、研究者や農業従事者からも注目を集めています。また、学生実習や卒業研究の場としても利用されています。研究と地域貢献の機能強化をめざし、2026年4月に「近畿大学附属農場」から「近畿大学地域創生農業研究所」に名称を変更しました。